

## 広野町野球スポーツ少年団 30周年記念野球大会



↑ 野球大会で来賓あいさつをする遠藤町長

11月30日（土）、広野町野球スポーツ少年団30周年記念大会が開催されました。今大会は、広野町野球スポーツ少年団が30周年を迎え、交流のある野球少年団を招き少年（児童）が軟式野球を通じて交流を深め、相互の親睦と技術の向上を図るため開催されたものです。来賓として出席した遠藤町長は、「スポーツの持つ力で被災地の皆さんにも力強い応援を届けて頂きたい。」と挨拶を述べました。

## 広野町暮市2019が開催



↑ 暮市の様子

12月24日（火）、年末の風物詩「暮市」が開催されました。暮市は新年を迎えるにあたり、正月商品を買揃えるため50年以上前から広野町駅前通りで開催されてきました。今年は36店舗が出店し、縁起物や正月飾り、だるま、切り餅などの正月用品のほか、焼きそば、たこ焼き、綿あめ、地元の新鮮野菜、広野産バナナ「綺麗」などを販売しました。当日は家族連れを中心に賑わいました。

## 広野町民生・児童委員に 感謝状並びに委嘱状を伝達



↑ 遠藤町長から感謝状、表彰状の伝達を受ける民生・児童委員(右)

12月5日（木）、一斉改選に伴い広野町民生・児童委員を引き受けていただいた17名の方々に遠藤町長は厚生労働大臣及び福島県知事からの委嘱状を伝達しました。

また、退任される北郷益良氏、根本三枝子氏、松本美智子氏の3名に厚生労働大臣からの感謝状を松本美智子氏、鈴木恵太郎氏の2名に全国民生児童委員連合会永年勤続表彰を北郷益良氏、久賀三枝子氏の2名に福島県社会福祉大会会長表彰をそれぞれ伝達しました。

## 三郷市産業フェスタ2019



↑ 半被姿で来場者一人ひとりにつきたて餅を手渡す遠藤町長(中央)

11月16日（土）、17日（日）の2日間、埼玉県三郷市で三郷市産業フェスタ2019が開催され、広野町二ツ沼直売所組合と広野町認定農業者協議会の皆さんが広野町の新鮮野菜や特産品の販売ブースを出展するとともに、広野産の餅米を使ったつきたての餅の無料配布を行いました。初日の16日は遠藤町長も参加して来場者一人ひとりにつきたて餅を手渡し、広野町をPRしました。三郷市とは、平成20年7月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結しており、震災後の三郷市からの継続的な支援に対する感謝と農産物に対する風評被害を解消するため、毎年この催しに参加しています。

## 福島県統計協会名誉会長 表彰状伝達式



↑ 遠藤町長から表彰状の伝達を受ける井上幹子氏(右)

12月16日（月）、広野町役場において、井上幹子氏に統計功労者表彰状を伝達しました。井上さんは、平成12年の国勢調査より統計調査調査員として尽力され、これまで従事した功績が認められ、令和元年11月12日に福島県統計協会名誉会長表彰を受賞されました。井上さんは、「国勢調査をはじめとする多数の統計調査に職員の皆さんと協力し、楽しく取り組む事ができました。」と話しました。

## 年末・年始における 事件・事故防止活動出動式



↑ 出動式の後、次々に出発したパトカーや白バイ、自主パトロールカー

12月6日（金）、双葉警察署による年末・年始における事件・事故防止活動出動式が広野町中央体育館で実施されました。出動式には、双葉警察署関係者や富岡地区交通安全協会、各町村の自主パトロール隊などが参加し、パトロール強化への協力を呼びかけました。広野町中央体育館前の駐車場では、パトカーや白バイ、自主パトロールカーが次々に出発し、鶴岡双葉警察署長、遠藤町長らが見送りました。

## 第8期介護保険事業計画策定委員会 委員に委嘱状を交付



↑ 遠藤町長から委嘱状を受ける策定委員会の委員

12月17日（火）、第8期介護保険事業計画策定委員会に係る11名の委員に委嘱状を交付しました。同委員会は、令和3年度から令和5年度を計画期間とした「広野町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」に向け、住み慣れた地域で可能な限り生活を営むことができる地域を目指し、地域包括ケアシステムのさらなる推進、介護・医療の連携、認知症ケアの充実などに取組を進めることを目的に設置しました。

## Jヴィレッジハーフマラソン開催



↑ JR広野駅前を駆け抜けるランナー

12月15日（日）、Jヴィレッジを発着点としたJヴィレッジハーフマラソンが開催しました。全国各地からランナー2138人がエントリーし、ハーフマラソンは、2020年東京五輪聖火リレーがスタートするJヴィレッジから海岸沿いを北上して楡葉町の復興拠点「笑（えみ）ふるタウンならは」で折り返し、広野町のJR広野駅前などを経由し、復興が進む広野、楡葉両町を駆け抜けました。